

家読100選

うちどく



山梨県教育委員会 しなやかな心の育成プロジェクト

小学校1・2年生向け

家族
みんなで



お

家

で

読

書

「うちどく」のやり方に特に決まりはありません。基本は、“読んだ本について家族で話す”ということだけです。それぞれの家庭の事情にあわせて、習慣的に本をめぐる会話を楽しむ。同じ本を読めば会話がいつそう盛り上がります。決まりはありませんが、「うちどく」のすすめ方として参考にしてください。



- ☆家族みんなで好きな本を読む。
- ☆読んだ本について家族で話をする。
- ☆家族で同じ本を読む。
- ☆お互いに本をすすめあう。
- ☆家族そろって本屋さんや図書館などで本を選ぶ。

TOHAN「うちどく実践ガイド」より

我が家の家読

♡興味を持たせ方♡

- 母と市立図書館に行ったり、家族で本屋に行ったりしていました。
- いつも身近に本があるように、リビングのすぐ手に届くところに本をたくさん並べておきます。
- 親子で図書館に行き、テーマを決めて本を選んでいきます。同じテーマでもそれぞれ選んでくる本が違うので面白いです。

♡読み方の工夫♡

- 公園に行くときには、自然や冒険ものの本を持って行きます。生き物を飼うときには、生き物の飼い方の本を讀んでみたりしています。
- たまにふざけながら文を変えて楽しく讀んでいます。
- 借りてきた本を、長女がきょうだいに読み聞かせをしてくれます。
- 膝の上に乗せ、動きを加えながら遊び感覚でしました。
- 学校で借りてきた本を子どもと順番で讀みっこしています。

♡読む本の種類♡

- 先入観をもたせず、何でも読むようにしています。
- 寝る前に読み聞かせをしています。子どもが読みたい本と読ませたい本を取り混ぜています。
- 定期的に本や図鑑を与え、感想を聞きます。

♡その他♡

- 週末は、幼稚園で借りた絵本を親子で讀んで、子どもは感じたことを絵にします。子ども自身がお話に登場したり、お話の続きを予測したりと、毎回自由勝手に描きます。この作業につきあうと、子どもの気持ちに沿いながら、もう一度絵本を味わうことが出来て楽しいです。
- 絵本に出てくるお菓子を子どもといっしょに作って食べます。息子は大喜びです！

公募で多かった作品を紹介します

県民おすすめベスト6（低学年編）

1	かわいそうなぞう（つちやゆきお/作 たけもといちろう/絵 金の星社）
2	となりのトトロ（宮崎駿/原作 徳間書店）
3	おおきな木（シロ・シロウ/作・絵 ほんだきんいちろう/訳 篠崎書林）
4	給食番長（よしながこうたく/作・絵 長崎出版）
5	ないたあかおに（はまだひろすけ/作 いけだたつお/絵 偕成社）
6	チロヌップのきつね（たかはしひろゆき/作 金の星社）

◆平成25年10月

◆編集 「家読100選」選定委員会

◆発行 山梨県教育委員会 社会教育課

〒400-8504 甲府市丸の内1丁目6番1号

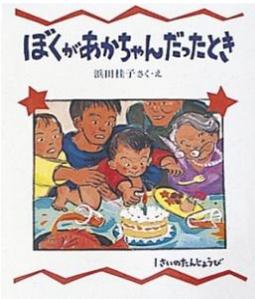
TEL 055-223-1773 FAX 055-223-1775

<http://www.pref.yamanashi.jp/shakaikyo/index.html>





←よんだら、すきないろでぬってね!



- ①ぼくが赤ちゃんだったとき
- ②浜田桂子／作・絵
- ③教育画劇 2000年
- ④子どもの赤ちゃん時代は家族みんなの宝物。「あなたが赤ちゃんだった時はね…」おしゃべりしましょう。

リストの 見方です

- ←①作品名です。
- ←②作者名です。
- ←③出版社名、発行年です。
- ←④家読をするときのヒントです。ご家族で、本を読むときの参考にしてください!



じゃげむ

川端誠／作・絵
クレヨンハウス 1998年
「寿限無寿限無…」とリズムカルな文章を声に出して楽しんで! 一番先に覚えちゃうのはだれ?



ごめんねともだち

内田麟太郎／作
降矢なな／絵
偕成社 2001年
「ごめんね」ってなかなか言えないよね。でも、思わず涙が出てしまうような温かい気持ち味が味わえます。

おこだでませんように

くすのきしげのり／作
石井聖岳／絵
小学館 2008年



いつもおこられてばかりのぼく。七夕様、ぼくの願いはね…。子どもの心がぐんぐんと迫ってきます。

これはのみのぴこ

谷川俊太郎／作
和田誠／絵



サンリード 1979年
子どもたちは言葉遊びが大好き。一緒に声を出して読みましょう。言葉遊びの魅力をたっぷりと味わえます。



エルマーのぼうけん

ルス・スタイルス・ガネット／作
ルス・クリスマン・ガネット／絵
わたなべしげお／訳
福音館書店 1963年
知恵を働かせて難題を解決していくエルマーの冒険に家族みんながわくわく! さあ、次は何が起こるの?



かにむかし

木下順二／作 清水崑／絵
岩波書店 1959年
「知ってる知ってる、この話。」サルとカニとハチと石うすと…。昔話は、家族みんなで楽しみたいですね。

せかいでいちばん

つよい国

デビッド・マッキー／作
なかむらちひろ／絵
光村教育図書 2005年



深いテーマですが、とても可愛く美しい絵を味わいながら、本当の強さについて家族で考えてみませんか。

ミト・モト・マテの

おはなし



ジョイス・L・プリスリー／作
菊地恭子／絵 上條由美子／訳
福音館書店 1991年

イギリスの古きよき時代の家族の絆。「小さな私だって家族の一員よ!」とはりきる姿は、今も一緒ですよ。



王さまと九人の

きょうだい

赤羽末吉／絵
君島久子／訳
岩波書店 1969年

9人の兄弟の特徴を家族みんなで推理しながら読むと楽しさがふくらみます。



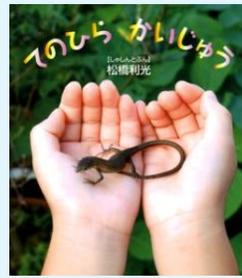
あたしもびょうき になりたいな!

フランツ・ブランデンベルク／作
アリキ・ブランデンベルク／絵
ふくもとゆみこ／訳
偕成社 1983年

わかるな、この気持ち…。やきもちを焼いたり、うらやましいと思ったり。家族で気持ちをシェアしましょう。



しげちゃん
室井滋／作 長谷川義史／絵
金の星社 2011年
たった一つのわたしの名前。名前にどんな願いが込められているのか家族でおしゃべりしてみませんか。



てのひらかいじゅう
松橋利光／写真・文
そうえん社 2008年
庭にいる怪獣みたいな生き物、絵本を片手にじっくり観察したり、比べたり、家族で楽しみましょう。

てんぷらぴりぴり

まどみちお／作
杉田豊／絵
大日本図書 1968年
子どもと一緒に朗読すると、身近なものが、不思議と輝きはじめ、流れるようなリズムになりますよ。

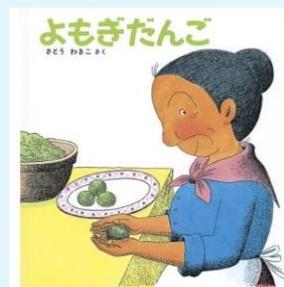


**トビウオのぼうやは
びょうきです**

いぬいとみこ／作 津田櫓冬／絵
金の星社 1982年
絵本から伝わる悲しさ、怖さ、不安そして優しさは、親子共にいる空間の尊さを感じさせてくれます。



**めっきらもっきら
どおんどん**
長谷川摂子／作
降矢なな／画
福音館書店 1990年
主人公「かんだ」が唱える不思議な呪文。あれあれ？日本の妖怪を思わせる登場人物たちと一緒に遊びましょう。



よもぎだんご
さとうわきこ／作・絵
福音館書店 1989年
みんなで読んだ後は、春の野原に出かけて、ばばあちゃんと一緒にだんごづくりに挑戦しましょう！

**ふゆめ
がっしょうだん**

長新太／文
富成忠夫・茂木透／写真
福音館書店 1990年
冬芽の個性的な表情一つひとつと、ぴったりの言葉を一緒に楽しんだ後は、さっそく外に出かけましょう。



となりのしげちゃん

星川ひろ子／写真・文
小学館 1999年
ダウン症のしげきくんとお友だちのあらたちちゃん。二人の成長を私たちも見つめませんか。



作 品

作 / 絵 / 訳

発行年

出版社

作 品	作 / 絵 / 訳	発行年	出版社
海べのあさ	0art・マッコスキー／作・絵 石井桃子／訳	1978	岩波書店
えらいぞサーブ！主人をたすけた盲導犬	手島悠介／文 徳田秀雄／絵	2000	講談社
つながっている！「いのちのまつり」	草場一壽／作 平安座資座／絵	2007	サンマーク出版
びゅんびゅんごまがまわったら	宮川ひろ／作 林明子／絵	1982	童心社
いじわるブッチー	バーバラポッター／作 バギー・アツ／絵 ひがしはるみ／訳	1994	徳間書店
いのちのあさがお	あやのまもる／作 松本恭子／画 だんごまみこ／監修	2001	ハート出版
かえるをのんだととさん	日野十成／再話 齊藤隆夫／絵	2008	福音館書店
あしたのてんきは はれ？くもり？あめ？	野坂勇作／文・絵 根本順吉／監修	1997	福音館書店
むし歯のもんだい	北川原健／作 柳生弦一郎／絵	1997	福音館書店
となりのせきのますだくん	武田美穂／作・絵	1991	ポプラ社
やまんばのにしき	松谷みよ子／文 瀬川康男／絵	1967	ポプラ社

このリストには、「子どもと一緒に読みたい本、友だちや家族に読んで欲しい本」について、山梨県内の方々からご応募頂いた作品ものせています。